

2020

美術講座 館長トークV

講師:目黒区美術館 館長
秋山 光文
(あきやま・てるふみ)

第5回目となるこのプログラムでは、インド仏教美術を研究するためにインドに留学した秋山館長が、貴重な画像の数々とともに、インドの歴史的な史跡について紹介します。コロナ禍で海外旅行が困難な今日、館長トークで遙かなるインドへの旅に出ましょう。

60分 で インド 旅行



◎開催日:2021年1月16日(土) 14:00~16:15

※同日に2つのテーマをお話します。

途中に休憩をはさみます。

◎会場:目黒区美術館 本館2階展示室

(東京都目黒区目黒2-4-36)

◎対象:高校生以上(定員50名) 聴講無料、要申込(先着順)

※12月18日(金)から申込開始

(募集開始以前の申込は無効となります。)

第1回 北インド編 [60分]

カジュラーホー寺院群、ラクシュマーナ寺

カジュラーホーは北インドを代表するヒンドゥー寺院遺跡群で、ヴィシュヌ神に捧げられたラクシュマーナ寺は10世紀前期に建立されたものです。外壁には一面に夥しい数の彫刻が施される一方、本尊のヴィシュヌ神が祀られる祠堂(ガルバ・グリハ)の高塔(シカラ)は高さ27メートルに及び、青空にそびえる姿は壮観です。



第2回 南インド編 [60分]

マハーバリプラム、パンチャ・ラタ(5つのラタ)

マハーバリプラムはベンガル湾に面した南インドの初期ヒンドゥー寺院遺跡群で、このうちパンチャ・ラタは花崗岩の岩塊から切り出された岩石寺院と呼ばれる独特な様式です。7世紀の南インド木造ヒンドゥー寺院の姿を伝える貴重な遺構で、外壁には神像や男女が浮き彫りで表され、建築と彫刻が調和した温和で優美な印象を与えます。



◎申込方法

※事前申込制。申し込みに必要な情報①~④を明記の上、下記いずれかの方法により、お申し込みください。

①希望催事名 ②氏名 ③住所 ④電話番号(昼間に繋がる連絡先)、メールなどの連絡方法

- ・ウェブ▶目黒区美術館ウェブサイトの申し込み専用フォームから
- ・ハガキ▶153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 館長トーク担当宛

※募集開始日から先着順に受け付けます。

※申込を締め切る場合は、当館ウェブサイトにてお知らせいたします。

※講座当日は、「視ることの楽しみ—画材と素材の引き出し博物館」展をご観覧いただけます。

※会場の座席は十分な間隔をあけて設置しております。

※新型コロナウイルス感染拡大状況によりましては、中止になる場合がございます。最新の情報につきましては当館ウェブサイトをご確認ください。

◎申込・問い合わせ先

目黒区美術館

153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36

tel 03-3714-1201(代表)

03-3711-9558(学芸)▶内容についてはこちらへ

fax 03-3715-9328

mail mmat-event@mmat.jp



Meguro Museum of Art, Tokyo